

測定結果				承認	確認	測定
機種	SV-2ver.2003 / Prime 845仕様					<div style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">           大橋 2026/01/20 オーディオG         </div>
お客様	様	管理番号				
測定日	2026年1月20日					
真空管構成と設定						
真空管	ブランド名	名称	本数			
初段	Prime	12AX7	2			
ドライバー段	Prime	KT88	2			
出力段	Prime	845	2			
1.残留ノイズ 入力ショート				L (mV)	R (mV)	max(mV)
				0.6	0.6	1.5
確認				レ	0.6	0.9
				レ	0.6	0.9
				VR中央位置		
okの場合「レ」を記入、枠内に数値						
2.最大出力						
出力 W	出力		typical			
	L	R				
最大出力(W)	16.5	16.5	> 15			
最大出力(V)	11.5	11.5	-	測定負荷: 8Ω 抵抗		
3.周波数特性						
-3dB	Lch	Rch	typical			
LO(Hz)	11.5	11.5	15			
HI (KHz)	52	55	> 40	at 1kHz 1W/-3dB		
4.ゲイン						
	L	R	typical			
ゲイン(dB)	28.3	28.3	28	at 1kHz 1W		
5.測定時電圧, 消費電流						
1次側AC電圧	100.0			845シングル自己バイアス(バイアス調整不要) プレート電圧: 865V(実効値約760V) カソード電圧: 105V プレート電流: 70mA カップリングコンデンサー: 東一Vitamin-Qオイルコン		
AC電流(A)	3.9					
6.左右レベル差						
	Lch	Rch	max(dB)			
VR max	0.0	0.0	±1.5			
VR 10時	0.0	0.0				
VR 9時	0.0	-0.5				
7.自主検査項目						
外観	レ	外的損傷、表示				
底面水平度	レ					
通電検査	レ					
聴感ノイズ	レ	耳障りでない事				
打診	レ					
絶縁抵抗	レ	:500V 1MΩ以上				
絶縁耐力	レ	:1000V 1min				
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div>           → okの場合レを記入         </div> <div> <b>(注意事項)</b>            1)電源SW S1(緑)→S2(赤)投入までの間隔30秒を順守下さい。            2)S2(赤)投入時にスピーカーから瞬間的に低周波動作音が              出ますが異常ではありません。            3)211ご使用時はフロントパネルのロック付SWを211側に倒して              稼働させて下さい(ハムバランスは845で調整済)         </div> </div>						
8.気づいたこと、その他						
全測定項目問題なし				211動作OK		
機構系締結確認	OK			本データは添付球実装時のものです。 真空管の位置や管種変更により、ノイズ特性、 左右ゲイン等が大きく劣化する可能性があります。 ますのでご注意ください。		
内部配線確認	OK					
測定確認	OK					
聴感確認	OK					
接点洗浄	OK					

測定結果				承認	確認	測定
機種	SV-2ver.2003 / Prime 211仕様					<div style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">           大橋 2026/01/20 オーディオG         </div>
お客様	様	管理番号				
測定日	2026年1月20日					
真空管構成と設定						
真空管	ブランド名	名称	本数			
初段	Prime	12AX7	2			
ドライバー段	Prime	KT88	2			
出力段	Prime	211	2			
1.残留ノイズ 入力ショート				L (mV)	R (mV)	max(mV)
				0.8	0.8	1.5
確認				0.6	0.9	入力開放時
				0.6	0.9	VR中央位置
okの場合「レ」を記入、枠内に数値						
2.最大出力						
出力 W	出力		typical			
	L	R				
最大出力(W)	9.7	9.7	> 8			
最大出力(V)	8.8	8.8	-	測定負荷: 8Ω 抵抗		
3.周波数特性						
-3dB	Lch	Rch	typical			
LO(Hz)	11.5	12.5	15			
HI (KHz)	57	58	> 40	at 1kHz 1W/-3dB		
4.ゲイン						
	L	R	typical			
ゲイン(dB)	32.0	32.0	32	at 1kHz 1W		
5.測定時電圧, 消費電流						
1次側AC電圧	100.0					
AC電流(A)	3.5					
6.左右レベル差						
	Lch	Rch	max(dB)			
VR max	0.0	0.0	± 1.5			
VR 10時	0.0	0.0				
VR 9時	0.0	-0.5				
7.自主検査項目						
外観	レ	外的損傷、表示				
底面水平度	レ	-----				
通電検査	レ	-----				
聴感ノイズ	レ	耳障りでない事				
打診	レ	-----				
絶縁抵抗	レ	: 500V 1MΩ 以上				
絶縁耐力	レ	: 1000V 1min				
→ okの場合レを記入						
8.気づいたこと、その他						
全測定項目問題なし				211動作OK		
機構系締結確認				OK		
内部配線確認				OK		
測定確認				OK		
聴感確認				OK		
接点洗浄				OK		
(注意事項) 1)電源SW S1(緑)→S2(赤)投入までの間隔30秒を順守下さい。 2)S2(赤)投入時にスピーカーから瞬間的に低周波動作音が 出ますが異常ではありません。 3)211ご使用時はフロントパネルのロック付SWを211側に倒して 稼働させて下さい(ハムバランスは845で調整済)						
本データは添付球実装時のものです。 真空管の位置や管種変更により、ノイズ特性、 左右ゲイン等が大きく劣化する可能性があります。 ますのでご注意ください。						

